



安全データシート

Page 1 of 13

Loctite® Naval Jelly® Rust Dissolver

SDS No. : 181115

V001.1

ヘンケルジャパン株式会社

改訂: 18. 05. 2022

発行日: 25. 05. 2022

1. 化学物質等及び会社情報

製品コード: 1381191
製品名: Loctite® Naval Jelly® Rust Dissolver
推奨される用途: 防錆剤
会社名:
ヘンケルジャパン株式会社
東京都品川区東品川2-2-8
スフィアタワー天王洲 14F
140-0002
電話番号: +81 (45) 758-1820
FAX番号: +81 (45) 758-1826

2. 危険有害性の要約

GHS分類:

危険有害性クラス	危険有害性区分
金属腐食性物質	区分 1
皮膚腐食性	区分 1
眼に対する重篤な損傷性/眼刺 激性	区分 1
水生環境有害性 短期 (急性)	区分 3

GHSラベル要素:

絵表示:



注意喚起語:

危険

ヘンケルジャパン株式会社

危険有害性情報:	H290 金属腐食のおそれ。 H314 重篤な皮膚の薬傷及び眼の損傷。 H402 水生生物に有害。
安全対策	P234 他の容器に移し替えないこと。 P264 取扱い後はよく手を洗うこと。 P273 環境への放出を避けること。 P280 保護手袋/保護衣/保護眼鏡/保護面を着用すること。
応急措置:	P301+P330+P331 飲み込んだ場合：口をすすぐこと。無理に吐かせないこと。 P303+P361+P353 皮膚（又は髪）に付着した場合：直ちに汚染された衣類を全て脱ぐこと。皮膚を流水/シャワーで洗うこと。 P304+P340+P310 吸入した場合：被災者を空気の新鮮な場所に移動し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。直ちに医師に連絡すること。 P305+P351+P338+P315 眼に入った場合：水で数分間注意深く洗うこと。次にコンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。直ちに医師に診断/手当てを受けること。 P363 汚染された衣類を再使用する場合には洗濯をすること。 P390 物的被害を防止するためにも流出したものを吸収すること。
保管:	P405 施錠して保管すること。 P406 耐腐食性/耐腐食性内張りのある容器に保管すること。
廃棄:	P501 廃棄するときは、適用法令、及び製品特性に従い、適切な処理・廃棄施設に内容物/容器を廃棄すること。

製品ラベルの有害性情報は、個別の安全データシートの記載内容と異なる場合があります。

3. 組成、成分情報

単一製品・混合物： 混合物

危険有害成分及び濃度

成分	wt%
リン酸	>= 20 - < 30 %
2-プロパノール	>= 1 - < 5 %
N, N-ジメチルオクタデカン-1-アミン	>= 0.025 - < 0.1 %

4. 応急処置

皮膚にかかった場合:	直ちに多量の水で（可能であれば石けんと）洗うこと 汚染された衣類や靴を脱ぐこと 再使用する場合には洗濯をすること 医師の診察を受けること
眼に入った場合:	直ちに流水で15分以上、まぶたをよく開いて眼球・まぶたの隅々まで良くいきわたるように洗うこと。 医師の診察を受けること

飲み込んだ場合： 無理に吐かせないこと
意識の無い場合口から何も与えてはならない
医師の診察を受けること

吸入した場合： 空気の新鮮な場所へ移動させること
呼吸をしていない場合は、人工呼吸をする
呼吸が困難な場合、酸素を与えること。
医師の診察を受けること

5. 火災時の措置

適切な消火剤： 泡、乾燥化学物質または二酸化炭素。

火災時の特有の危険有害性： 水素

消火活動を行うものの特別な保護具及び予防措置： 自給式呼吸器および出動服の様な全身保護服を着用すること。
火災が起きた場合は容器に散水して低温を保つ。

6. 漏出時の措置

環境に対する注意事項 製品が下水または排水溝に入らないようにすること。

封じ込め及び浄化の方法及び機材： 全ての点火源を排除すること。

流出したエリアから避難して換気すること；水道に入らないよう堤防を作ること；清掃中は十分な保護具を着用すること。
不活性な材質のもので吸収する（例えば、砂、シリカゲル、酸性バインダー、一般的なバインダー、おがくず）。
可能な限りすくい取ってください。
廃棄するまで密閉できる容器に隙間を空けて入れ保管する。
水で流す。
製品に適切な石灰または石灰ベースの試薬を使用して酸を中和すること。
除去作業を行う時は、第8項の暴露防止及び保護措置を参照すること。

7. 取扱い及び保管上の注意

**取扱い
安全取扱い注意事項** 適切な換気装置下で使用すること。

眼、皮膚、衣服に付着しないようにすること。蒸気やミストを吸入しないこと。
使用後はよく洗うこと。

容器は密閉しておくこと

第8項を参照すること。

**保管：
安全な保管条件：**

密封された元の容器に保管すること。

8. 暴露防止及び保護措置

管理濃度

日本産業衛生学会

成分【規制物質】	ppm	mg/m ³	値型	短期暴露限界カテゴリー/備考	Regulatory list
リン酸 [リン酸]		1	時間荷重平均(TWA):		JPJSOH OEL
2-プロパノール [イソプロピルアルコール]	200		管理濃度:		JPISHL OEL
2-プロパノール [イソプロピルアルコール]	400	980	上限値:		JPJSOH OEL

管理濃度

参考

成分【規制物質】	ppm	mg/m ³	値型	短期暴露限界カテゴリー/備考	Regulatory list
リン酸		3	短時間ばく露限度 (STEL) :		ACGIH
リン酸		1	時間加重平均 (TWA) :		ACGIH
2-プロパノール	200		時間加重平均 (TWA) :		ACGIH
2-プロパノール	400		短時間ばく露限度 (STEL) :		ACGIH

保護具 :

呼吸用保護具 : 十分に換気ができない場合は適切な呼吸マスク

眼の保護具 : 安全ゴーグルまたは側板付き安全眼鏡
飛び散ったりする可能性がある場合は、フルフェイス型の保護マスクを着用すること。

安全シャワーおよび洗眼所が利用できるようにすること。

皮膚及び身体の保護具 : 耐薬品性で、手袋とエプロンかボディースーツのどちらかを含む不浸透性衣類を着用し、皮膚接触を防止する。

9. 物理的及び化学的性質

物理的状态 :	液体	色 :	ピンク色
pH :	1.5 - 2.5	臭い :	石灰
沸点 :	100 ° C (212 ° F)	融点 :	データ無し/対象外
蒸気密度 :	データ無し/対象外	密度 :	データ無し/対象外
引火点 :	243 ° C (469.4 ° F)	蒸気圧 :	データ無し/対象外
爆発範囲 (下限) :	データ無し/対象外	爆発範囲 (上限) :	データ無し/対象外
水への溶解度	データ無し/対象外	粘度 :	データ無し/対象外
自然発火点 :	データ無し/対象外	可燃性 :	データ無し/対象外
オクタノール/水分配係数	データ無し/対象外	分解温度 :	データ無し/対象外
粒子特性	データ無し/対象外		

10. 安定性及び反応性

安定性 :

反応性 : 金属粉末
アルカリ

避けるべき条件 高温
熱、ガス、火花および他の点火源。
不適合物質とは離して保存すること。

危険有害な分解生成物 : 水素、金属との反応による

11. 有害性情報

11.1. 毒物学的影響情報

急性毒性（経口）：

混合物は、混合物に存在する分類された物質を基に分類する計算方法に基づいて分類されている。

有害物質	値型	値	種	試験方法
リン酸	LD 50	1,530 mg/kg	ラット	
リン酸	Acute toxicity estimate (ATE)	1,500 mg/kg		専門家の判断
2-プロパノール	LD 50	5,045 mg/kg	ラット	
2-プロパノール	LD 50	3,600 mg/kg	マウス	
2-プロパノール	LD 50	4,797 mg/kg	犬	
2-プロパノール	LD 50	6,410 mg/kg	ウサギ	
2-プロパノール	LD 50	4.7 g/kg	ラット	
2-プロパノール	LD 50	4.5 g/kg	マウス	
2-プロパノール	LD 50	8.0 g/kg	ウサギ	
2-プロパノール	LD 50	5.03 g/kg	ウサギ	
2-プロパノール	LD50	5,840 mg/kg	ラット	equivalent or similar to OECD Guideline 401 (Acute Oral Toxicity)
N,N-ジメチルオクタデカン-1-アミン	LD50	624 mg/kg	ラット	指定されていません

急性毒性（経皮）：

混合物は、混合物に存在する分類された物質を基に分類する計算方法に基づいて分類されている。

有害物質	値型	値	種	試験方法
リン酸	LD 50	2,740 mg/kg	ウサギ	
2-プロパノール	LD 50	12,800 mg/kg	ウサギ	
2-プロパノール	LD50	12,870 mg/kg	ウサギ	OECD Guideline 402 (Acute Dermal Toxicity)
N,N-ジメチルオクタデカン-1-アミン	LD50	8,000 mg/kg	ウサギ	指定されていません

急性毒性（吸入）：

混合物は、混合物に存在する分類された物質を基に分類する計算方法に基づいて分類されている。

有害物質	値型	値	試験環境	ばく露時間	種	試験方法
リン酸	LC 50	25.5 mg/m ³			マウス	
リン酸	LC 50	3,846 mg/m ³	吸入	1 h	モルモット、マウス、ウサギ、ラット	
リン酸	LC 50	856 mg/m ³	吸入	1 h	モルモット、マウス、ウサギ、ラット	
リン酸	LC 50	271 mg/m ³	吸入	1 h	モルモット、マウス、ウサギ、ラット	

皮膚腐食性／刺激性：

混合物は、混合物に存在する分類された物質を基に分類する計算方法に基づいて分類されている。

有害物質	結果	ばく露時間	種	試験方法
リン酸	corrosive	24 h	ウサギ	指定されていません
2-プロパノール	slightly irritating	4 h	ウサギ	OECD Guideline 404 (Acute Dermal Irritation / Corrosion)
N,N-ジメチルオクタデカン-1-アミン	corrosive		ウサギ	OECD Guideline 404 (Acute Dermal Irritation / Corrosion)

眼に対する重篤な損傷性／眼刺激性：

混合物は、混合物に存在する分類された物質を基に分類する計算方法に基づいて分類されている。

有害物質	結果	ばく露時間	種	試験方法
2-プロパノール	Category II		ウサギ	equivalent or similar to OECD Guideline 405 (Acute Eye Irritation / Corrosion)

呼吸器又は皮膚感作性：

混合物は、混合物に存在する分類された物質の閾値を基に分類されている。

有害物質	結果	テストタイプ	種	試験方法
2-プロパノール	not sensitising	Buehler test	モルモット	OECD Guideline 406 (Skin Sensitisation)

生殖細胞変異原性:

混合物は、混合物に存在する分類された物質の閾値を基に分類されている。

有害物質	結果	試験項目/管理経路	代謝活性化/ばく露時間	種	試験方法
リン酸	陰性	bacterial reverse mutation assay (e.g Ames test)	有無		OECD Guideline 471 (Bacterial Reverse Mutation Assay)
リン酸	陰性	in vitro mammalian chromosome aberration test	有無		OECD Guideline 473 (In vitro Mammalian Chromosome Aberration Test)
リン酸	陰性	mammalian cell gene mutation assay	有無		OECD Guideline 476 (In vitro Mammalian Cell Gene Mutation Test)
2-プロパノール	陰性	bacterial reverse mutation assay (e.g Ames test)	有無		equivalent or similar to OECD Guideline 471 (Bacterial Reverse Mutation Assay)
2-プロパノール	陰性	mammalian cell gene mutation assay	有無		equivalent or similar to OECD Guideline 476 (In vitro Mammalian Cell Gene Mutation Test)

発がん性

混合物は、混合物に存在する分類された物質の閾値を基に分類されている。

成分	結果	ばく露経路	ばく露時間 / 処置頻度	種	性別	試験方法
2-プロパノール		inhalation: vapour	104 w 6 h/d, 5 d/w	ラット	male/female	OECD Guideline 451 (Carcinogenicity Studies)

生殖毒性

混合物は、混合物に存在する分類された物質の閾値を基に分類されている。

有害物質	結果 / 値	テストタイプ	ばく露経路	種	試験方法
リン酸	NOAEL P 500 mg/kg NOAEL F1 500 mg/kg	one-generation study	oral: gavage	ラット	OECD Combined Repeated Dose and Reproductive / Developmental Toxicity Screening Test (Precursor Protocol of GL 422)
2-プロパノール	NOAEL P 853 mg/kg	1世代試験	oral: drinking water	ラット	equivalent or similar to OECD Guideline 415 (One-Generation Reproduction Toxicity Study)
2-プロパノール	NOAEL P 500 mg/kg NOAEL F1 1,000 mg/kg	2世代試験	oral: gavage	ラット	equivalent or similar to OECD Guideline 416 (Two-Generation Reproduction Toxicity Study)

特定標的臓器毒性 (単回ばく露) :

データなし

特定標的臓器毒性（反復ばく露）：

混合物は、混合物に存在する分類された物質の閾値を基に分類されている。

有害物質	結果 / 値	ばく露経路	ばく露時間/処理頻度	種	試験方法
リン酸	NOAEL 250 mg/kg	oral : gavage	6 w daily	ラット	OECD Guideline 422 (Combined Repeated Dose Toxicity Study with the Reproduction / Developmental Toxicity Screening Test)
2-プロパノール		inhalation : vapour	at least 104 w 6 h/d, 5 d/w	ラット	OECD Guideline 451 (Carcinogenicity Studies)

誤えん有害性：

混合物は、粘度データに基づいて分類されている。

有害物質	粘度（キネマティック） 値	温度	試験方法	備考
2-プロパノール	1.8 mm ² /s	40 ° C	ASTM Standard D7042	

12. 環境影響情報

一般環境有害性情報:

下水管、土壌または水辺に捨てないこと。

12.1. 生態毒性

毒性（魚）:

混合物は、混合物に存在する分類された物質を基に分類する計算方法に基づいて分類されている。

有害物質	値型	値	ばく露時間	種	試験方法
リン酸	LC50	> 100 mg/l	96 h	Oncorhynchus mykiss	OECD Guideline 203 (Fish, Acute Toxicity Test)
2-プロパノール	LC50	> 9,640 - 10,000 mg/l	96 h	Pimephales promelas	OECD Guideline 203 (Fish, Acute Toxicity Test)
N,N-ジメチルオクタデカン-1-アミン	LC50	0.18 mg/l	96 h	Oncorhynchus mykiss	OECD Guideline 203 (Fish, Acute Toxicity Test)

毒性（ミジンコ）:

混合物は、混合物に存在する分類された物質を基に分類する計算方法に基づいて分類されている。

有害物質	値型	値	ばく露時間	種	試験方法
リン酸	EC50	> 100 mg/l	48 h	Daphnia magna	OECD Guideline 202 (Daphnia sp. Acute Immobilisation Test)
N,N-ジメチルオクタデカン-1-アミン	EC50	0.056 mg/l	48 h	Daphnia magna	OECD Guideline 202 (Daphnia sp. Acute Immobilisation Test)

水生無脊椎動物に対する慢性毒性

混合物は、混合物に存在する分類された物質を基に分類する計算方法に基づいて分類されている。

有害物質	値型	値	ばく露時間	種	試験方法
2-プロパノール	NOEC	30 mg/l	21 d	Daphnia magna	OECD 211 (Daphnia magna, Reproduction Test)
N,N-ジメチルオクタデカン-1-アミン	NOEC	0.036 mg/l	21 d	Daphnia magna	OECD 211 (Daphnia magna, Reproduction Test)

毒性（藻類）:

ヘンケルジャパン株式会社

混合物は、混合物に存在する分類された物質を基に分類する計算方法に基づいて分類されている。

有害物質	値型	値	ばく露時間	種	試験方法
リン酸	EC50	> 100 mg/l	72 h	Desmodesmus subspicatus	OECD Guideline 201 (Alga, Growth Inhibition Test)
リン酸	NOEC	100 mg/l	72 h	Desmodesmus subspicatus	OECD Guideline 201 (Alga, Growth Inhibition Test)
2-プロパノール	EC50	> 1,000 mg/l	96 h	Scenedesmus subspicatus (new name: Desmodesmus subspicatus)	OECD Guideline 201 (Alga, Growth Inhibition Test)
2-プロパノール	NOEC	1,000 mg/l	96 h	Scenedesmus subspicatus (new name: Desmodesmus subspicatus)	OECD Guideline 201 (Alga, Growth Inhibition Test)
N,N-ジメチルオクタデカン-1-アミン	EC50	0.0141 mg/l	72 h	Desmodesmus subspicatus	OECD Guideline 201 (Alga, Growth Inhibition Test)
N,N-ジメチルオクタデカン-1-アミン	NOEC	0.00517 mg/l	72 h	Desmodesmus subspicatus	OECD Guideline 201 (Alga, Growth Inhibition Test)

微生物に対する毒性

混合物は、混合物に存在する分類された物質を基に分類する計算方法に基づいて分類されている。

有害物質	値型	値	ばく露時間	種	試験方法
リン酸	IC50	270 mg/l	3 h	activated sludge	OECD Guideline 209 (Activated Sludge, Respiration Inhibition Test)
2-プロパノール	EC50	> 1,000 mg/l	3 h	activated sludge	OECD Guideline 209 (Activated Sludge, Respiration Inhibition Test)

12.2. 残留性と分解性

有害物質	結果	テストタイプ	分解性	ばく露時間	試験方法
2-プロパノール	readily biodegradable	aerobic	70 - 84 %	30 d	EU Method C. 4-E (Determination of the "Ready" Biodegradability Closed Bottle Test)
N,N-ジメチルオクタデカン-1-アミン	readily biodegradable	aerobic	68 %	28 d	OECD Guideline 301 B (Ready Biodegradability: CO2 Evolution Test)

12.3. 生態蓄積性

データなし

12.4. 土壌中の移動性

有害物質	LogPow	温度	試験方法
2-プロパノール	0.05		OECD Guideline 107 (Partition Coefficient (n-octanol / water), Shake Flask Method)
N, N-ジメチルオクタデカン-1-アミン	8.39		指定されていません

12.5. PBTおよびvPvB評価の結果

この混合物には、PBTまたはvPvBと評価される物質は含まれていません。

12.6. 他の有害影響

データなし

13. 廃棄上の注意

推奨廃棄方法: 国及び地方自治体の規則に従って廃棄すること。

汚染容器包装の廃棄方法: 使用後は、残留物の付着したチューブ、箱、ボトル は化学汚染物質として公認された埋め地に処理するか焼却する。

14. 輸送上の注意

Marine transport IMDG:

Class: 8
 Packing group: III
 UN no.: 1805
 Label: 8
 EmS: F-A,S-B
 Seawater pollutant: -
 Proper shipping name: PHOSPHORIC ACID SOLUTION

Air transport IATA:

Class: 8
 Packing group: III
 Packing instructions (passenger): 852
 Packing instructions (cargo): 856
 UN no.: 1805
 Label: 8
 Proper shipping name: Phosphoric acid, solution

国内輸送規制:

陸上輸送：消防法、労働安全衛生法、毒劇物法等に該当する場合は定められている運送方法に従う。

海上輸送：船舶安全法に定められている運送方法に従う。

航空輸送：航空法に定められている運送方法に従う。

15. 適用法令

労働安全衛生法：	
名称等を通知すべき有害物	リン酸 2-プロパノール
名称等を表示すべき有害物	リン酸 2-プロパノール
消防法	該当しない
毒物及び劇物取締法：	該当しない
PRTR法：	該当しない

16. その他の情報

発行日： 25. 05. 2022

注意： この安全性データシートは日本工業規格（JIS: Z 7253）に基づいて作成しており、日本の法律にのみ則った情報を提供しております。他の管轄地域又は国の実体法または輸出法に関しては、いかなる種類の表明又は保証も行いません。ここに提供している情報が他の管轄地域の実質的な輸出又はその他の法令に準拠していることを輸出前に確認して下さい。ご不明な点がございましたらHenkel Product Safety and Regulatory Affairsにお問い合わせ下さい。

この情報は現況での化学的根拠と発送された製品の状況を元に作成したものである。またこれは安全を説明するための情報で、製品の特性を保証するものではない。

ここに表明したデータは信頼性があると考えられるが単に情報として挙げただけである。Henkel社のコントロールが及ばない人々が得た結果については責任を持たない。Henkel製品の適切性、特定目的で使用する際の製造方法、Henkel社製品の取扱いや使用に関わる危険性から人や資産を守るための予防処置などの見極めはユーザーの責任の元行われるべきである。以上の説明の元、Henkel社は、明示・暗示に関わらず、特定用途に対する市場性・適切性を含む、製品の販売・使用に関わるすべての保障への責任を拒否する。更にHenkel社は、損益を含むいかなる2次的・偶発的損害についての責任も拒否する。